

年会長講演

5月20日(火) 9:30~9:45 Conference Room A

座長: 稲木 敏男 (株式会社興和)

薬剤学研究が織りなすドラッグデリバリー技術とフォーミュレーションデザイン

杉林 堅次

(城西大学 薬学部)

会長講演

5月21日(水) 13:45~14:00 Conference Room A

座長: 原島 秀吉 (北海道大学大学院 薬学研究院)

APSTJ2025: 10年後の薬剤学会が目指すもの

山下 伸二

(摂南大学 薬学部)

特別講演 1

5月20日(火) 13:30~14:30 Conference Room A

座長: 楠原 洋之 (東京大学大学院 薬学研究所)

破骨細胞を標的とする薬剤のケミカルバイオロジー

○長田 裕之^{1,2}、川谷 誠²

(¹理研環境資源科学研究センター、²長田抗生物質研究室、理研)

特別講演 2

5月21日(水) 11:15~12:15 Conference Room A

座長: 高倉 喜信 (東京大学大学院 薬学研究所)

がん治療におけるactive とpassive targeting、基礎から臨床まで

松村 保広

(国立がん研究センター東病院 臨床開発センター 新薬開発分野)

招待講演

5月22日(木) 11:15~12:15 Conference Room A

座長: 尾関 哲也 (名古屋市立大学大学院 薬学研究所)

Tumoral endothelial targeting of orally administered heparin conjugate as an antiangiogenesis inhibitor

○Youngro Byun、Taslim A. Al-Hilal、Seung W Chung

(College of Pharmacy, Seoul National University)

教育講演

5月22日(木) 10:45~11:15 Conference Room B

座長: 杉林 堅次 (城西大学 薬学部)

FIP initiative to transform pharmacists' and pharmaceutical scientists' education

Michel Buchmann

(International Pharmaceutical Federation _FIP)

日本薬剤学会賞受賞講演

5月21日(水) 15:30~16:00 Conference Room A

座長: 迫 和博 (アステラス製薬株式会社 技術本部)

基盤研究による製剤研究開発の新たな志向性の提言

草井 章

(北里第一三共ワクチン株式会社 製薬技術部)

タケル・アヤ・ヒグチ記念栄誉講演受賞講演

5月21日(水) 16:00~16:30 Conference Room A

座長: 永井 恒司 (永井記念薬学国際交流財団)

Global Health research agenda and inputs from FIP

Michel Buchmann

(International Pharmaceutical Federation _ FIP)

日本薬剤学会永井記念国際女性科学者賞受賞講演

5月21日(水) 16:30~17:00 Conference Room A

座長: 今井 輝子 (熊本大学 薬学部)

国立医薬品食品衛生研究所とPMDAにおける36年間の活動

四方田 千佳子

(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)

日本薬剤学会奨励賞受賞講演

5月21日(水) 17:00~17:40 Conference Room A

座長: 奥 直人 (静岡県立大学 薬学部)

リポソームを用いた核酸デリバリーシステムに関する研究

浅井 知浩

(静岡県立大学 薬学部)

ミトコンドリアを標的とするDrug Delivery Systemの開発

山田 勇磨

(北海道大学大学院 薬学研究院)

日本薬剤学旭化成創剤開発技術賞受賞講演

5月21日(水) 17:40～18:10 Conference Room A

座長：川島 嘉明 (愛知学院大学 薬学部)

ジェネリック医薬品の高付加価値製剤の開発・素錠へのレーザ印刷技術の確立と
シロスタゾールOD錠の開発

○高橋 嘉輝、北村 雅弘、神田 修子

(沢井製薬株式会社 製剤技術センター)

日本薬剤学旭化成創剤研究奨励賞受賞講演

5月21日(水) 18:10～18:30 Conference Room A

座長：牧野 公子 (東京理科大学 薬学部)

非侵襲的な投与方法を可能とする微粒子DDS製剤の開発

田原 耕平

(岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室)

学術シンポジウム 1「DDS 製剤臨床応用のデスバレーをいかに埋めるか」

5月20日(火) 9:45~12:00 Conference Room A

オーガナイザー：丸山 一雄 (帝京大学 薬学部)
近藤 啓 (アステラス製薬株式会社)

バイオナノカプセル技術をコアとして大学発ベンチャー経営を振り返って

黒田 俊一
(名古屋大学大学院 生命農学研究科)

ベンチャーキャピタルから見たDDSビジネス

長谷川 宏之
(三菱UFJキャピタル株式会社)

機能的価値と顧客価値を考慮したDDS製剤開発

○近藤 啓、迫 和博
(アステラス製薬株式会社 製剤研究所)

アカデミア研究を臨床試験、実用化に繋げる

友平 裕三
(大塚製薬株式会社)

学術シンポジウム 2「薬物の肺吸収と投与システムの最適化」

5月20日(火) 14:45~16:30 Conference Room A

オーガナイザー：高野 幹久 (広島大学大学院 医歯薬保健学研究院)
岡本 浩一 (名城大学 薬学部)

肺胞上皮細胞の分化転換と薬物輸送機能

○高野 幹久、湯元 良子
(広島大学大学院 医歯薬保健学研究院)

輸送体による薬物および内因性物質の肺動態調節

○中西 猛夫、玉井 郁巳
(金沢大学 医薬保健研究域・薬学系)

ヒト吸入パターンを考慮した吸入製剤設計

岡本 浩一
(名城大学 薬学部 薬物動態制御学研究室)

経肺吸収製剤の評価法

吉田 寛幸
(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部)

学術シンポジウム 3 「進化する DDS」

5月22日 (木) 9:15~11:15 Conference Room A

オーガナイザー：小暮 健太郎 (京都薬科大学)
奥 直人 (静岡県立大学 薬学部)

VEGF結合能をもつナノ粒子の開発と抗腫瘍新生血管療法への応用

○小出 裕之¹、星野 友²、三浦 佳子²、シェア ケネス³、奥 直人¹

(¹静岡県立大学 薬学部、²九州大学 工学研究院化学部門、
³カリフォルニア大学アーバイン校 化学科)

標的に応じた構造特性を有する癌治療DDS

○濱 進、小暮 健太郎

(京都薬科大学)

生体内分子機械からなるナノチューブをキャリアとするATP応答性DDSの可能性

Biswas Shuvendu¹、Sim Seunghyun²、宮島 大吾²、○相田 卓三^{1,2}

(¹東京大学大学院 工学系研究科、²理化学研究所 創発物性科学研究センター)

新規バイオナノトランスポーターの設計とDDS

秋吉 一成

(京都大学 工学研究科)

学術シンポジウム 4 「効率的な製剤開発を見据えた原薬物性評価」

5月22日 (木) 13:45~15:45 Conference Room A

オーガナイザー：寺田 勝英 (東邦大学 薬学部)
川上 亘作 (物質・材料研究機構)

効率的な製剤開発を見据えた原薬物性評価

川上 亘作

(物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクニクス研究拠点)

物性評価とプレフォーミュレーション研究による製剤戦略

○山本 克彦、池田 幸弘

(武田薬品工業株式会社 CMC研究センター 開発分析研究所)

難水溶性候補化合物の物性評価とナノ化製剤の適用

真野 高司

(小野薬品工業株式会社 水無瀬研究所 創剤研究部)

創薬段階における固体分散体化を考慮した原薬形態検討

○我藤 勝彦、中嶋 寛

(アステラス製薬株式会社)

DDS製剤の処方設計と原薬物性

石原 比呂之

(エーザイ株式会社)

5月22日(木) 13:45~15:30 Conference Room B

オーガナイザー: 山下 富義 (京都大学大学院 薬学研究科)
楠原 洋之 (東京大学大学院 薬学研究科)

フィジオームを指向した階層的モデリング/シミュレーション基盤

○浅井 義之¹、安部 武志¹、北野 宏明^{1,2}

(¹沖縄科学技術大学院大学 オープンバイオロジーユニット、

²システム・バイオロジー研究機構)

Cluster Newton Methodを用いた薬物間相互作用の統合的解析

○前田 和哉¹、吉田 健太¹、小長谷 明彦²、杉山 雄一³、楠原 洋之¹

(¹東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学教室、

²東京工業大学 総合理工学研究科、

³理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室)

定量的システム薬理 (QSP) モデルを活用した創薬と医薬品開発:現状と展望

川合 良成

(第一三共株式会社)

アルツハイマー病の進行とアミロイドβの蓄積

○樋坂 章博¹、石田 崇朗²、森豊 隆志³、荒川 義弘⁴、岩坪 威⁵、
本間 雅²、鈴木 洋史²

(¹東京大学附属病院 薬理動態学、²東京大学附属病院 薬剤部、

³東京大学附属病院 フェーズ1ユニット、⁴東京大学附属病院 臨床研究支援センター、

⁵東京大学医学系研究科 神経病理学分野、*現所属 千葉大学 薬学部)

ネットワーク解析によるドラッグリポジショニング

山西 芳裕^{1,2}

(¹九州大学生体防御医学研究所 システムコホート学分野、²九州大学高等研究院)

ラウンドテーブルセッション1「薬物動態の数理モデル解析の意義・可能性、そして限界」

5月21日(水) 9:15~11:15 Conference Room B

オーガナイザー: 千葉 康司 (横浜薬科大学 薬学部)
前田 和哉 (東京大学 薬学部)

非臨床データを用いた薬物動態の数理モデル解析と創薬への活用

三日市 剛、奥平 典子、○泉 高司

(第一三共株式会社 薬物動態研究所)

トランスポーターを介した薬物間相互作用のモデリング事例 Physiologically based pharmacokinetic modeling of transporter-mediated drug-drug interactions

○吉門 崇、杉山 雄一

(独立行政法人理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室)

臨床データを用いたPhysiological based pharmacokinetic (PBPK) モデル解析の事例紹介と母集団薬物動態解析との比較, 融合の可能性

大石 昌代

(ファイザー株式会社 クリニカル・ファーマコロジー部)

ラウンドテーブルセッション2「薬物治療の最適化を目指す未来型コントロールドリリース」

5月21日(水) 9:15~11:15 Conference Room C

オーガナイザー: 佐久間 信至 (摂南大学 薬学部)
山本 浩充 (愛知学院大学 薬学部)

現在の医療を支えるコントロールドリリース技術

小口 敏夫

(山梨大学医学部附属病院 薬剤部)

がん性疼痛領域におけるCR製剤とその有用性

服部 政治

(がん研究会有明病院 がん疼痛治療科)

精神疾患治療のための薬剤の役割 - 服薬アドヒアランスを向上するための工夫 -

中村 純

(産業医科大学 医学部精神医学教室)

ラウンドテーブルセッション 3「PLCM –製剤設計から医療現場まで–」

5月21日 (水) 9:15~11:15 Conference Room D

オーガナイザー：砂田 久一 (名城大学 薬学部)
竹内 洋文 (岐阜薬科大学 薬学部)

クスリ新時代を拓いた口腔内崩壊錠 –普遍化への道–

増田 義典
(耕薬研究所)

PLCM-製剤設計から医療現場まで-OD錠に求められる臨床的機能性

○並木 徳之¹、増田 義典²、岩本 清³、竹内 洋文⁴、砂田 久一⁵
(¹静岡県立大学、²大鵬薬品、³エーザイ、⁴岐阜薬科大学、⁵名城大学)

PLCMと小児用製剤開発

岩本 清
(エーザイ株式会社)

ラウンドテーブルセッション 4「創薬に寄与する塩・共結晶研究 ~スクリーニングから戦略的価値創造へ~」

5月21日 (水) 9:15~11:15 Conference Room E

オーガナイザー：深水 啓朗 (日本大学薬学部)
池田 幸弘 (武田薬品工業株式会社)

塩原薬選択の現状分析について

○小野 誠、冨塚 俊昭
(第一三共株式会社 分析評価研究所)

塩から共結晶,そして、次のステージへ

山下 博之
(アステラス製薬株式会社 薬物動態研究所)

ラウンドテーブルセッション 5「小児のための製品価値最大化」

5月21日 (水) 9:15~11:15 Conference Room F

オーガナイザー：金 淳二 (小野薬品工業株式会社)
原田 努 (バイオジェン・アイデック・ジャパン株式会社)

薬剤に対する子どもと家族の思いや小児医療現場における現状

原田 香奈
(東邦大学医療センター大森病院)

小児用製剤の必要性和日本薬剤学会PVMフォーカスグループへの期待

石川 洋一
(国立成育医療研究センター 薬剤部)

薬学教育シンポジウム「薬剤学教育における国際性の充実に向けて」

5月22日(木) 9:15~10:45 Conference Room B

オーガナイザー：渡辺 善照 (昭和薬科大学)

薬剤学教育における国際性の充実に向けて

○渡辺 善照、黒崎 勇二、高橋 幸一、竹内 洋文

(日本薬剤学会 教育分科会)

薬剤学における国際性教育の要素

中島 恵美

(慶應義塾大学 薬学部)

国際性豊かな薬剤師を育てるために

黒澤 菜穂子

(北海道薬科大学)

From drug dispensing back to drug creation. The education of industry-focused pharmacists, a global problem.

Wierzba Konstanty

(城西大学 薬学部)

医薬品包装シンポジウム「包装技術で DDS の可能性に挑戦！」

5月22日(木) 13:45~16:00 Conference Room F

オーガナイザー：谷川 雅彦 (中外製薬株式会社)

使用感の優れた外用剤をめざして

○山内 仁史、後藤 元彰、大池 麻由

(ニプロパッチ株式会社)

薬剤投与デバイスの紹介 — 経鼻、経肺、及び他の経路

多田 浩

(株式会社アプターファーマジャパン)

コーティング型、中空型マイクロニードル製剤 最近の話題

小田 実

(スリーエムヘルスケア株式会社)

学生主催シンポジウム(SNPEE2014)「ADME ～異分野が織りなす薬剤学～」

5月21日(水) 9:15～11:15 Conference Room A

オーガナイザー：浅井 歩 (名城大学大学院)

癌微小環境制御による癌治療戦略

○中村 伊吹、濱 進、板倉 祥子、小暮 健太郎

(京都薬科大学 薬品物理化学分野)

薬剤の物性データ並びに cassette-dosing PK 試験に基づく新規光安全性評価

○大竹 啓斗、加藤 尚視、山田 静雄、尾上 誠良

(静岡県立大学大学院 薬物動態学分野)

細胞透過性ナノキャリアと経鼻投与を利用した脳への核酸デリバリー

○金子 真未、金沢 貴憲、高島 由季、瀬田 康生

(東京薬科大学 薬学部 製剤設計学教室)

企業でのDDS研究を振り返って：学生さん達へのメッセージ

菊池 寛

(エーザイ株式会社)

ランチョンセミナー 1

共催：日本薬剤学会

5月20日(火) 12:15~13:15 Conference Room B

座長：原島 秀吉 (北海道大学大学院 薬学研究院)

若手薬剤学研究者への期待

杉山 雄一

(理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室)

ランチョンセミナー 2

共催：株式会社ダイセル

5月20日(火) 12:15~13:15 Conference Room C

座長：寺田 勝英 (東邦大学 薬学部)

OD錠用賦形剤「グランフィラーD」-添加剤企業から見た直打OD錠の課題と可能性-

平邑 隆弘

(株式会社ダイセル)

ランチョンセミナー 3

共催：メルク株式会社

5月20日(火) 12:15~13:15 Conference Room D

司会：三木 正章 (メルク株式会社 メルクミリポア事業本部 プロセスソリューション事業部)

添加剤に関する最近の課題と克服方法-難溶解性原薬、製剤安定性、局方の規制強化への対応を指向して-

伊沢 光彦

(メルク株式会社 メルクミリポア事業本部 プロセスソリューションズ事業部)

ランチョンセミナー 4

共催：日本薬剤学会

5月21日(水) 12:30~13:30 Conference Room C

座長：四方田 千佳子 (医薬品医療機器総合機構)

製剤開発、製剤評価におけるレギュラトリーサイエンス

緒方 宏泰

(明治薬科大学 名誉教授)

ランチョンセミナー 5

共催：武州製薬株式会社

5月21日(水) 12:30~13:30 Conference Room D

拡大する委受託製造-その課題と将来展望-

笠井 隆行

(武州製薬株式会社)

ランチョンセミナー 6

共催：沢井製薬株式会社

5月21日(水) 12:30~13:30 Conference Room E

座長：和泉 啓司郎 (国立国際医療研究センター病院)

がん化学療法における後発医薬品の現状と今後の期待

安室 修

(亀田総合病院薬剤部)

ランチョンセミナー 7

共催：ニプロ株式会社

5月22日(木) 12:30~13:30 Conference Room C

司会：山内 仁史 (ニプロパッチ株式会社)

抗がん剤汚染防止用デバイス「もれま栓キャップ」

○石渡 俊二¹、多賀 淳¹、藤田 秀樹²、長谷川 満³

(¹近畿大学 薬学部、²有限会社ジーティオー、³ニプロ株式会社)

ランチョンセミナー 8

共催：レニショー株式会社

5月22日(木) 12:30~13:30 Conference Room D

司会：渡部 直樹 (レニショー株式会社 ラマンシステムグループ)

Raman imaging - no longer a bitter pill to swallow

美里劫 織雅

(レニショー株式会社 ラマンシステムグループ)

森山 圭

(就実大学 薬学部 医薬品構造解析学教室)

ランチョンセミナー 9

共催：株式会社ココカラファイン

5月22日(木) 12:30~13:30 Conference Room E

座長：白幡 晶 (城西大学)

調剤薬局から見た、「OTC薬剤師」に求められるもの

石原 義光

(株式会社ココカラファイン人財採用部)

羽田 正純

(株式会社ココカラファイン人財採用部)

市民公開講座「知って得する薬の豆知識」

5月24日(土) 14:00~17:00 慶應義塾大学薬学部 芝キャンパス マルチメディア教室

薬剤師を介した地域社会の核となる健康維持

Michel Buchmann

(国際薬学連合会)

座長：金澤 秀子 (慶應義塾大学 薬学部)

知って得する飲みやすい薬の豆知識

並木 徳之

(静岡県立大学 薬学部)

座長：花輪 剛久 (東京理科大学 薬学部)

知って得する薬の副作用の豆知識

幸田 幸直

(つくば国際大学 医療保健学部)